



地域再エネ研人材育成事業説明会

人材育成事業の特色、プログラム、スケジュール

2025年7月14日(月), 13:00-14:00

京都大学 吉田キャンパス本部構内 法経済学部東館
B1F三井住友銀行ホール

地域再エネ共同研究プロジェクト・代表
京都大学公共政策大学院・教授
諸富 徹

本日の予定

【1】 13:00-13:05

地域再エネ共同研究プロジェクト代表挨拶

【2】 13:05-13:10

地域再エネ研「人材育成プロジェクト」の特色について

【3】 13:10-13:15

カリキュラム及びスケジュールについて

【4】 13:15-13:35

インターンシップ協力団体による企業・事業説明

(1) 日本風力開発株式会社 須藤 豊氏(10分)

(2) (一社)CoIU設立基金 井上 博成氏(10分)

【5】 13:35-13:55

質疑応答

【6】 13:55-14:00

閉会挨拶

「地域再エネ共同研究プロジェクト」ご紹介

- 2025年4月発足
- 日本風力開発株式会社と諸富研究室(morotomi@econ.kyoto-u.ac.jp)の共同研究
- プロジェクトHP開設(<https://lree-project.jp/>)

本プロジェクトの2大事業

【1】研究プロジェクト

- **再エネの地域経済効果の分析**を通じて、再エネが地域発展にどのように寄与しうるかを明らかにする
 - 理論と実践の相互作用重視
 - 具体的には、地域再エネと合意形成、再エネを通じた地域再生／まちづくり、再エネの大量導入を可能にする電力市場設計、再エネ大量導入のための政策手段

【2】人材育成プロジェクト

- 京都大学をこのテーマに関する研究拠点として形成するとともに、**再エネを通じて社会変革を主導する人材の育成**に注力
- 民間企業、中央省庁、地方自治体、大学、シンクタンク、NGOなど、あらゆる分野で再エネを促進するための研究調査、あるいは政策立案、さらには自ら再エネ事業／プロジェクトを設立、担うことのできる人材を育成

「人材育成プロジェクト」とは？

学部生・大学院生・社会人(3年目まで)を募集!

京都大学公共政策大学院 諸富研究室

地域再エネ研 人材育成プロジェクト 説明会

本共同研究プロジェクトでは、再エネを通じて社会変革を主導する人材の育成に注力していきます。
具体的には、以下3点を目的として、プロジェクトに参加希望の学生・社会人(3年目まで)を募集します。

- ①自分のキャリアパスについて、見通しを付けることができるようになること
- ②自分自身の見つけのなおいの機会提供
- ③さらにレベルアップしたい、あるいは再チャレンジしたいという学生に、そのための仲間づくりのきっかけを提供すること

対象
学部生/院生/
社会人(3年目まで)

日時 2025年7月14日(月) 午後13時~14時

会場 京都大学 吉田キャンパス本部構内 法経済学部東館
B1F三井住友銀行ホール <https://www.econ.kyoto-u.ac.jp/access/>

主催 京都大学公共政策大学院 諸富研究室『地域再エネ共同研究プロジェクト』

- プログラム
1. 地域再エネ共同研究プロジェクト代表挨拶
 2. 地域再エネ研「人材育成プロジェクト」の特色について
 3. カリキュラム及びスケジュールについて
 4. インターンシップ協力団体による企業・事業説明
 5. 質疑応答

参加申込はこちら



<https://forms.gle/g8aS7UQZ5t1gtxaQ6>

お問い合わせはこちら

京都大学公共政策大学院 諸富研究室
『地域再エネ共同研究プロジェクト』

E-mail: localree.kyoto.u@gmail.com
〒606-8501 京都市左京区吉田本町
075-753-3510

人材育成プロジェクト概要

9月1日(月)

ワークショップ開催決定!

講義

諸富徹 (京都大学)
藤谷雅義 (日本風力開発株式会社)
井上博成 ((一社) ColU設立基金)

パネル
ディスカッション

キーラー アレクサンダー竜太
(九州大学工学研究院)
丹野裕介 (株式会社Sustech)
吉高まり ((一社)パーチュデザイン)

10月~12月
インターンシップ

2026年2月~3月
報告会・修了式

地域再エネ研 人材育成プロジェクト 受講生募集

参加申込は
こちら↓

<https://forms.gle/SUUGrrAhZyH5AKsq7>

対象:学部生~院生

地域再エネ研人材育成プロジェクトの特長

特長①

集中講義/
ワークショップの開催

特長②

インターンシップの
機会提供

特長③

修了証の
発行もあり

人材育成プロジェクト詳細はこちら ↓
<https://lree-project.jp/pages/page0016.php>



お気軽にお問い合わせください

京都大学公共政策大学院
諸富研究室 『地域再エネ共同研究プロジェクト』
TEL.075-753-3510

〒606-8501
京都市左京区吉田本町
MAIL:localree.kyoto.u@gmail.com
京都大学 地域再エネ
<https://lree-project.jp/>

本事業の特色

- 本事業は、正式な授業ではありませんが、それに代えられない特色があります。

- 【1】地域再エネ研および諸富研の独自財源で参加者の成長を支援する、自主的な人材育成プログラム
- 【2】とくに、再エネを通じて将来、社会変革を主導できる人材の育成に注力
- 【3】京大教員だけでなく、再エネに関わる各分野の最先端で活躍する第一線級の人材が登壇、理論と実践の両面から学べる
- 【4】一方通行ではなく、双方向／参加型の講義スタイル
- 【5】2回の短期インターンシップ参加による、実践を通じた学び

- 参加者にとっては、下記のメリットがあります。

- 【1】自分のキャリアパスについて、見通しを付けることができるようになる
- 【2】自分自身の見つめなおしの機会提供(若手社会人の参加もOK)
- 【3】さらにレベルアップしたい、あるいは再チャレンジしたいという学生／院生／若手社会人に、そのための仲間づくりのきっかけを提供する(京大だけでなく、関西を中心に様々な大学から参加を歓迎しています)

集中講座について(1)

日時: 2025年9月1日(月), 10:30~18:15

会場: 京都大学法経東館B1F三井住友銀行ホール

タイムスケジュール(講義)

【2限: 10:30-12:00】講義①

- 諸富 徹(京都大学)

【ランチ休憩】

【3限: 13:15-14:45】講義②

- 藤谷 雅義(日本風力開発株式会社 代表取締役社長)
- 井上 博成((一社)CoIU設立基金 代表理事)

集中講座について(2)

タイムスケジュール(パネルディスカッション&ワークショップ)

【4限:15:00-16:30】パネルディスカッション(ファシリテーション:諸富 徹)

登壇者:キーリアアレクサンダー竜太様+丹野裕介様+吉高まり様

- ①冒頭で登壇者がそれぞれ10分程度、自己紹介。再エネと自らのキャリアについてプレゼン。
- ②パネルディスカッション(テーマ案)
 - ・ 再エネのキャリア選択、その分岐点
 - ・ 地域に足を運び、実際にもものを見て体感し、その可能性を感じることの重要性
 - ・ 地域再エネを通じて社会を変えるとは?
 - ・ 学生/院生/若手社会人の時代に再エネから社会を見るには～インターンシップの奨め～

【5限:16:45-18:15】ワークショップ(ファシリテーション:井上 博成)

- ①ディスカッション(参加者全員で双方向型)、②発表、③フィードバック
 - ・ Dis(1): 1日を振り返っての感想～再エネと地域、再エネと自分について～
 - 各グループで質問を出してもらおう→各チームから感想+質問形式で登壇者と対話
 - ・ Dis(2): 再エネの可能性とキャリアを考える
 - 関心領域や可能性、キャリアにおける再エネ等+グループ発表

【終了後】交流会&ネットワーキング

登壇者ご紹介

諸富 徹

京都大学公共政策大学院・教授



- 東日本大震災をきっかけとして、再エネ研究に入る。再エネ大量導入のための電力システムのあり方や、地域発展につながる再エネ開発のあり方を探求。
- 著書に、『「エネルギー自治」で地域再生！－飯田モデルに学ぶ』岩波ブックレット(2015年)、『電力システム改革と再生可能エネルギー』日本評論社(2015年、共編著)、『入門 再生可能エネルギーと電力システム』日本評論社(2019年、共編著)など。
- 飯田市「再エネ導入支援審査会」会長、環境省「脱炭素先行地域評価委員会」委員長、東京都「再エネ実装専門家ボード」委員、経産省「排出量取引制度小委員会」委員、などを歴任。

藤谷 雅義

日本風力開発株式会社 代表取締役社長



- 当社は、「風力発電の普及を通じ、エネルギー問題の解決と、地域の発展に貢献する」ことを使命としています。
- 風力発電は、未来を創るエネルギーです。持続可能なエネルギーの中核を担う存在であり、日本のエネルギー供給の安定化、脱炭素社会の実現、そして地域経済の活性化に貢献できる大きな可能性を秘めています。
- 地域と共に歩み、持続可能な未来の実現に向けて、私たちは今後も挑戦を続けてまいります。新たな技術の導入、風力発電設備のより高度な運用、そして地域と共に育つプロジェクト。これらを推進しながら、信頼を積み重ね、日本の風力発電の未来を築いていきます。

井上 博成

一般社団法人 CoIU設立基金 代表理事



- 東日本大震災をきっかけに地域の新しい価値を感じ、出身地・高山市と京都大学との間で2014年から自然エネルギーに関する研究を開始。
全国各地で小水力発電の事業化を行い、また木質バイオマスを研究する中で、木材そのものの利用に高い関心を持ち、飛騨五木(株)を立ち上げる(2015年)。
- 京都大学経済学研究科 博士号取得(2024年)。
- 現在は、飛騨地方初の私立4年制大学「Co-Innovation University(仮称・設置認可申請中)」の2026年4月の開学に向け、設立基金代表理事として奔走中。

キーリー アレクサンダー 竜太

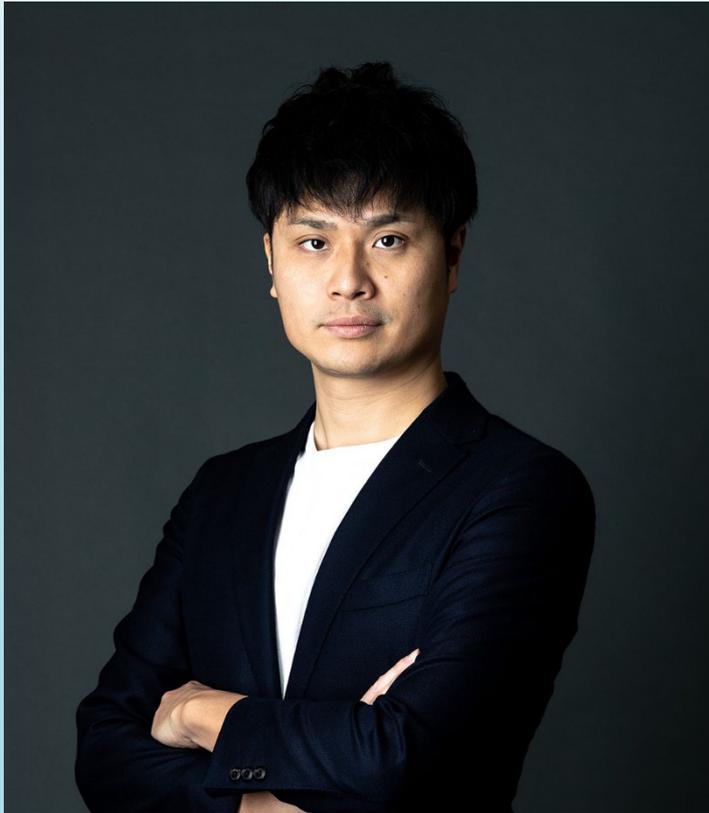
九州大学工学研究院 環境社会部門 都市・交通工学研究室
都市研究センター 准教授



- 社会の問題であるエネルギーの枯渇, 環境汚染, 人口減少, 災害など都市が直面する多岐に渡る複雑な問題に対して都市工学・経済学など多面的かつ学際的なアプローチ方法から実証的な研究を行っています。
- 【主な研究テーマ】
 - ・ESG分析
 - ・エネルギー技術(e.g. 再エネ, 水素, DAC-U)の社会・環境・経済影響評価
 - ・人口減少社会における, 経済への外的ショックを踏まえた持続的発展社会に関する分析
 - ・サステイナブル投資とグリーンボンドに関する分析
 - ・企業活動の分析と新たな都市提案

丹野 裕介

株式会社Tryfunds 代表取締役CEO
株式会社Sustech 代表取締役社長



- 早稲田大学卒業後、リクルート(現リクルートホールディングス)を経て、2012年に事業開発や経営支援業務に特化した株式会社Tryfundsを創業。2018年には、上場企業に対する出資に加え自身が代表取締役CEOに就任し経営改革を牽引。また、Tryfunds社内から新規事業としてスピンアウトしたTech事業を東証一部上場企業に売却。
世界的な脱炭素社会への変革の機運の中で世界のリーダー企業を日本から生み出したいという想いを実現するべく、2021年、株式会社Sustechを飯田と共同創業。
- 日本企業の海外進出コンサルティング、新規事業開発、M&Aアドバイザーなどを手がけ、東証1部上場企業から中小企業まで500プロジェクト以上を手がける。

吉高 まり

一般社団法人 バーチュデザイン 代表理事



- 米国ミシガン大学環境・サステナビリティ大学院科学修士。慶應義塾大学大学院政策・メディア科博士(学術)。東京大学教養学部客員教授。慶應義塾大学特別招聘教授。
- IT企業、米国投資銀行などでの勤務を経、2000年より三菱UFJモルガン・スタンレー証券においてクリーン・エネルギー・ファイナンス部を創設、気候変動関連の資金枠組みづくり、カーボンクレジット組成、ESG、サステナブルファイナンスなどに関与。これらの知見を活かし、政府、地方自治体、金融機関、事業会社に向けてサステナブルビジネス、地方創生の領域についてアドバイスなどを提供するため社団法人を設立。環境省脱炭素先行地域評価委員、GX推進機構運営委員、国際園芸博覧会理事、東京都参与、金融庁サステナブルファイナンス有識者会議メンバーなど政府委員多数。

参加申込手続き

参加申込のご案内

- それでは、多くの方々のご参加をお待ちしております。
- 参加をご希望の方は、次ページに案内する方法で、簡単に申し込み手続きを行うことができます。
- 申込〆切は、2025年8月18日(月)に設定していますので、それまでに手続きの完了をお願い致します。
- 不明な点がある場合は、地域再エネ研 (localree.kyoto.u@gmail.com)宛てにお問い合わせください。

2025年度参加申込はこちら

<https://forms.gle/sUU6rrAhZyH5Aksq7>



※【参考】地域再エネ研HPの人材育成プロジェクト頁にも詳細記載があります。